

マネージメント情報

夏休みを利用して10月26日から30日まで第10回全国和牛能力共進会を見に行きました。
また場所が長崎で阿部先生の居る壱岐島が近い事もあり阿部先生に会いに行ってきました。

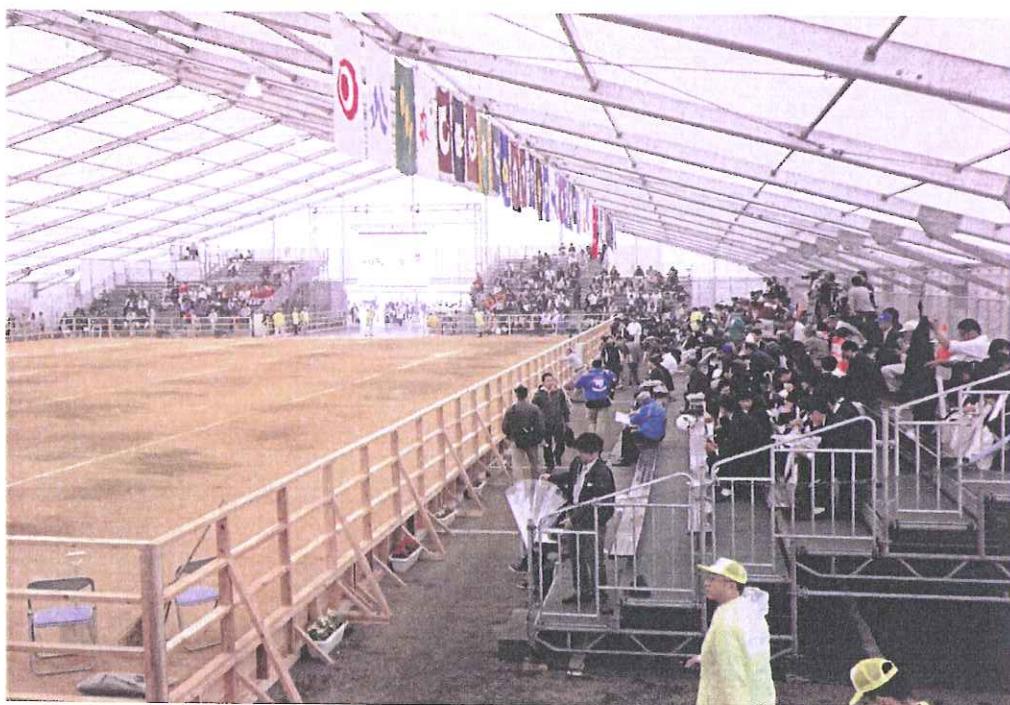
- 1) 会場は長崎県佐世保市のハウステンボスで行なわれた。和牛最大規模の共進会との事もあり悪天候の中でも全国から約48万6千人ともの凄い人数の人達が見に来ていきました。



電車を降りてすぐ橋がありその橋からの会場風景



入り口風景



メイン会場

- 2) 38都道府県の参加があり出品頭数が種牛305頭 肉牛175頭 計480頭の牛が出場し

ました。結果から言いますと今回の名誉賞は種牛の部が宮崎県〈美穂国〉でした。この賞を貰った7区とは種牛能力と産肉能力を総合評価する出品区であり地域の中核を担う種牛の産子を実証展示し地域の改良成果を確認する狙いの出品区であり種牛4頭と肉牛3頭合わせて一群とされます。肉の部は長崎県〈福姫晴〉でした。この福姫晴の父は平茂晴であり平茂晴の後継牛とも言わっていて今後が期待です。今回も宮崎県が2連覇と九州勢が上位を総なめでした、やはり良い母牛が多くいる所は良い息子や娘が多く生まれるのも当たり前なのかもしれません。北海道は和牛の数は負けていないので飼養技術と授精卵技術をうまく利用して行くことで良い牛を増やし成長できると思いました。



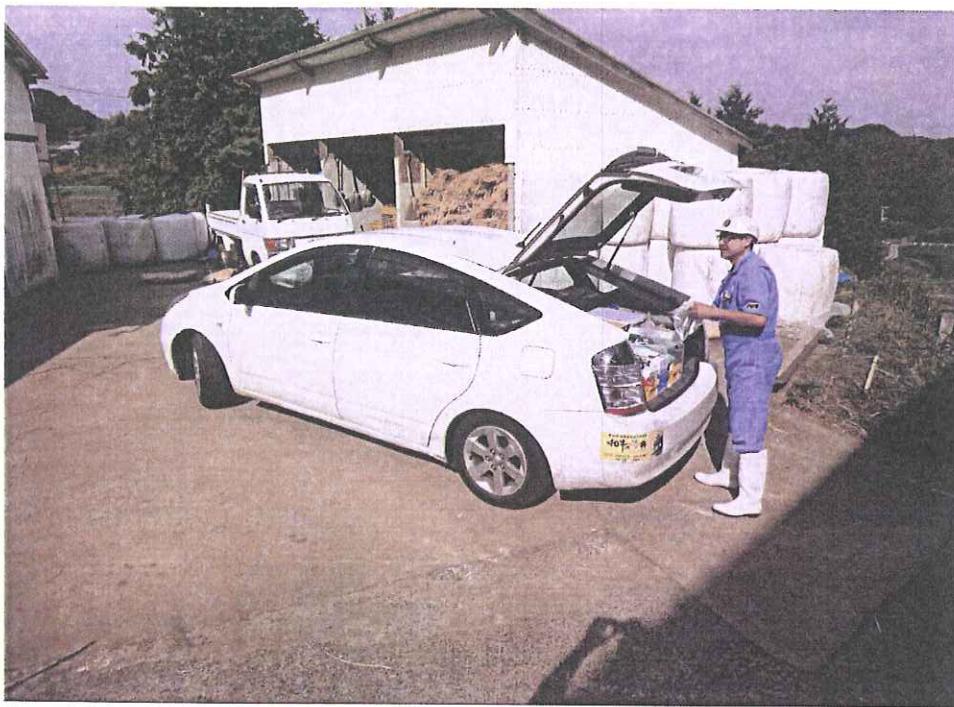
3) 会場で阿部先生と合流しました。



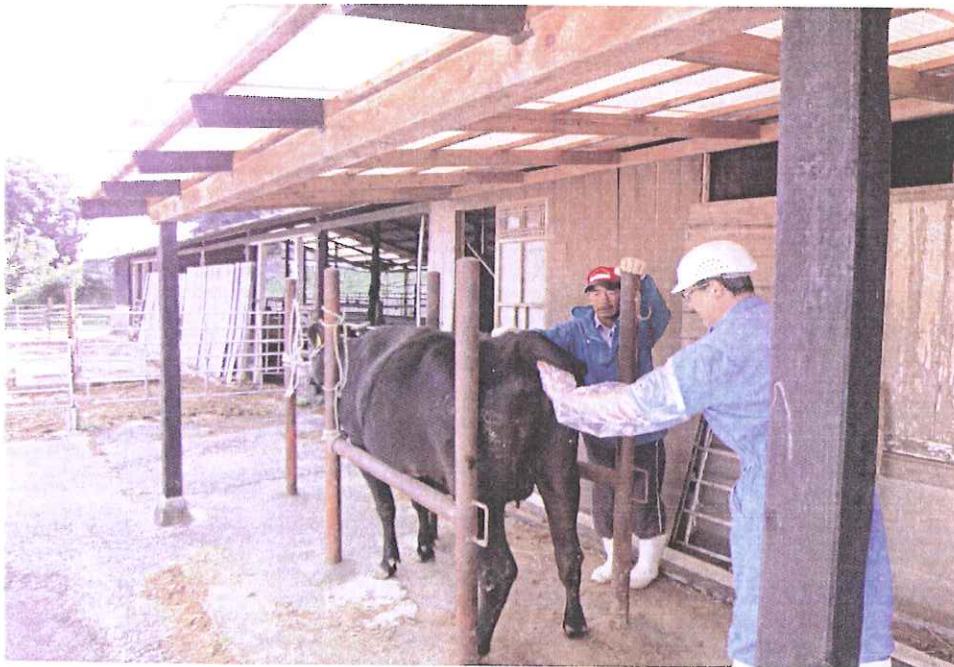
奥様も一緒に！

阿部先生の担当している農家さんが今回出品しているので激励と様子を見に駆け付けたようです。

4) 阿部先生の仕事場へ



別海に居た頃と比べると車が可愛らしくなりました



一件の規模は小さく平均が 10~20 頭のような感じがしました。でも壱岐島の牛は和牛しかいませんが島全体で 1 万頭いるようです。そう考えると農家戸数は多いんだなあと思います。農家経営者の平均年齢は 60 歳近くと高く、この後に数件の農場を見させてもらいましたが皆さん元気で明るく若々しかったですしました、部外者である私を優しく迎い入れてくれました。

その後、壱岐島の生産者さんや獣医師・授精師の先生方と交流をもたせていただいて本当に勉強させてもらい楽しい時間を過ごさせて頂きました。



今回は本当に貴重な体験をさせて頂きました。

地域の違いやいろいろな考え方を意見交換できた事を今度は仕事へ還元できるよう頑張っていきたいと思います。